

会 報 《第470号》

次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会



令和7年4月1日

目 次

I 新年度にあたって

(一社) 兵庫県建築会 副会長 ((株) 岡工務店 取締役副社長)

岡 澄彦 氏 . . . 2 頁

II 第527回月例会

「2025年大阪・関西万博に向けた兵庫県のアクションプラン」

兵庫県万博推進局万博推進課 副課長 村上 桐子 氏 . . . 3 頁～6 頁

III 特別会員（行政、関係団体）異動状況 . . . 7 頁～8 頁

IV 令和6年度第4回理事会の開催 . . . 9 頁

V お知らせ 行事予定、編集後記 . . . 9 頁

VI 広報コーナー 兵庫県住宅再建共済制度 . . . 10 頁

I 新年度にあたって

(一社) 兵庫県建築会 副会長 ((株) 岡工務店 取締役副社長)

岡 澄彦 氏

平成 7 年度事業の始まりにあたりご挨拶申し上げます。

本年度が会員皆様にとって実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。昨年 5 月に副会長就任以来、皆様からご指導ご鞭撻を賜り心から感謝申し上げます。

1 月の台湾に始まった近年まれに見る選挙イヤーとなった昨年を振り返れば兵庫県では須磨シーワールドのリニューアル開業、山陰海岸ユネスコ世界ジオパークのユネスコ再認定取得、マリニピア神戸のリニューアル開業と目新しい話題が相次ぎました。一方、兵庫県は昨年、大きな分断の危機に直面しました。その傷跡は癒えたとは言えず一刻も早い軌道修正が望まれる状態にあります。

迎えた本年は阪神淡路大震災から 30 年となる節目の年で、自然の驚異から抗うことはできませんが、防災・減災に向けた「まちづくりの強化」を徹底してまいりたいと思います。

2025 年の目新しい話題として、神戸空港での国際チャーター便就航開始、ジーライオンアリーナ神戸の開業、丹波篠山国際博など地域活性化の起爆剤となるような当たり年です。兵庫県全域をエリア対象とするわが建築会に期待される、果たすべき役割は大きいのではないのでしょうか。

全国的に少子高齢化・人口減少が進行する中、それに伴う社会課題・地域課題が顕在化し始めています。来たる人口減社会においても全天候型の兵庫県を目指して、兵庫県経済が持続的に活性化

していくことができるよう、兵庫県建築会においても中長期の視点で官民一体となった備えの一翼を担うことができればと考えます。本年も引き続き建築会事業への皆様のご支援をお願いいたします。



Ⅱ 第527回月例会

「2025年大阪・関西万博に向けた兵庫県のアクションプラン」

兵庫県万博推進局万博推進課 副課長 村上 桐子 氏



【会 長 挨 拶】



また、兵庫県下でも兵庫の魅力を国内外に発信するために「ひょうごフィールドパビリオン」をはじめ、さまざまな事業が展開されます。我々は、夢洲の会場を楽しむと同時に、地元兵庫の魅力を国内外に発信することが重要と思います。本日の講演を参考にして頂き、ご家族や周りの方々に万博の見どころやイベント情報を紹介し、みんなで万博を盛り上げていきましょう。

皆さんこんにちは。

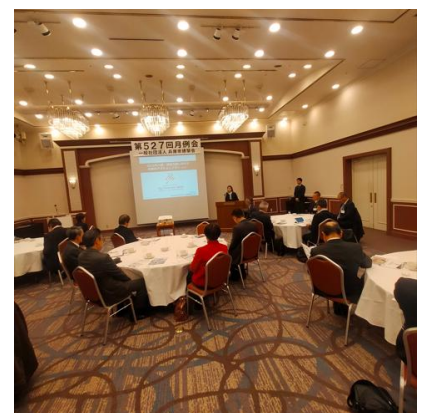
一雨ごとに春に向かっていますが、寒暖差も大きく健康に留意してお過ごしください。

本日は、令和6年度末が近づくお忙しい時期にもかかわらず、3月度月例会に多数ご出席して頂き有難うございました。

本日の月例会を持ちまして本年度事業を全て行うことができましたのも会員の皆さまを初め、多くの関係者様のご協力とご支援によるものと心より感謝申し上げます。有難うございました。

さて、本日の月例会はいよいよ4月13日から大阪の夢洲で開幕する「2025年大阪・関西万博に向けた兵庫県の取組み」について兵庫県職員の村上桐子万博推進副課長様にご講演して頂きます。

万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」とし、SDGs達成への貢献と日本の国家戦略Society5.0の実現を目指し、様々な取組みが展開されます。161の国や地域が参加し、2820万人の来場が想定されています。会場には環状の大屋根（リング）の内外にデザインされた海外パビリオンや国内企業・団体のパビリオンが建ち並び、それぞれの文化や歴史、健康などについて最先端の技術で紹介されると思います。そして、我々建築に携わる者にとって大変興味深く、見どころ沢山の大博覧会であると思います。



（会場風景）

【講演内容】



いよいよ 4 月 13 日から大阪・関西万博が始まります。本日は大阪・関西万博に向けた兵庫県の取組を中心に説明いたします。

兵庫県の取組の一番の柱が、「ひょうごフィールドパビリオン」事業です。

万博は 1851 年のロンドン万博に始まり、技術革新を会場で見せるというような場でありました。



(ひょうごフィールドパビリオンの展開)

21 世紀以降の万博は人類共通の社会問題に対して、その解決策などを議論するような場になってきました。

このような中で、なぜひょうごフィールドパビリオンなのかといいますと、兵庫県は五国とよばれる五つの地域があり、その地域それぞれに特徴ある文化、歴史があり、多様な取組をされています。

なかでも、地域で課題を解決し、持続可能なものにしていく取組が続けられていたという実績があります。

大阪・関西万博の大きなテーマの一つが、SDGs の取組です。SDGs は 2030 年が目標年となります。今回の万博はその直前の万博にあたります。

そのなかで SDGs の概念に沿った地域での取組をぜひ兵庫県まで来ていただき、色々な方々に

知っていただきたいと思います。

ひょうごフィールドパビリオンは、地域固有の取組、歴史などが学べる体験プログラムを募集し、1 月末で 260 のプログラムが認定されています。なかでも特に特徴あるもの 9 件をプレミアムプログラムとして選定しています。

例示として、一つには 800 年物歴史を持つ丹波焼です。素朴な土らしさが魅力的な焼き物で、芸術的な作品から食器など日用にも使うものまで幅広く作られています。最近ではカラフルなものも焼かれています。さらに丹波焼では割れた作品を舗装の一部に使うなど、再利用の取組もされています。

播州織のことはご存じの方も多いと思いますが、後で染めるのではなく、染色した糸を織るのが特徴です。世界のブランドからも高い評価を受けています。

綿の生産から販売まで、一貫生産をしているところもあります。そのような取組も新しい時代のニーズにも合ったものではないかと思っています。

ひょうごフィールドパビリオンでは、地域で特徴ある体験プログラムを提供することにより、地域に対する理解、誇りなどシビックプライドの醸成に繋がるものと期待しており、そのことが交流人口の増加、地域人口の増に繋がっていき、経済、社会、環境というサイクルが出来るようになればと期待しています。

私は先週ロサンゼルス旅行博に行っていました。来場者は日本が大好きで京都や大阪に行ったことがある方が数多くおられました。さらに興味がある方は、地方に行きたいとか、他の人が行っていないところに行きたいとの希望を数多くお聞きしました。

このことから、地域で地域の人と交流し、体験することが、単なる観光とは違う魅力に繋がるものと思います。

次に、万博会場での取組です。兵庫県は、関西パビリオンに兵庫県ゾーンとして出展しています。

また、もう一つの拠点として、県立美術館ギャラリー棟 3F に「ひょうご EXPO TERMINAL」として展示を行います。

万博会場の兵庫県ゾーンではメインホールで映像を流しますが、入り口からメインホールまでの通路を小学生が折り紙で折ったコウノトリが吊られたコウノトリの回廊、ひょうごフィールドパビリオンをモチーフにしたスタンドグラスの回廊として兵庫県を感じていただく空間としています。



(万博パビリオン 兵庫ゾーン)

メインショーでは、「ミライバス」として兵庫県の過去から未来を時空を超えて体験していただけます。兵庫県内の様々な取組が分かり、ワールドパビリオンに行きたいと思っていただける内容です。

もう一つの拠点である県立美術館のひょうごEXPO TERMINALでは、子どもも大人も楽しめる展示になっています。

入り口では、小学生たちが「ミライのひょうごのまち」として描いた絵をデジタルアートとして映します。子どもたちが万博に絵を描いて参加したというふうに思ってもらえるゾーンです。

また、ハンズオン展示として、実際に触れて体験出来る展示としています。

播州織をトンネルの様に展示して、見て、触れて風合いを感じることができます。

兵庫県の重要なコンテンツとして、但馬牛がありますので、その部位に関する組み立てパズルも作っています。

先に説明した丹波焼の作成工程をすごろくで楽しんでもらえるものもあります。



(ひょうご EXPO TERMINAL)

万博では、博覧会協会が八つのテーマのウィークを設定しています。兵庫県では、それに併せて独自のウィークを設定し、計 10 のテーマで県内でのイベント等を通じて万博に参加する機会となればと考えます。

具体的には、4 月は未来文化共創、5 月が未来のコミュニティモビリティになっており、地場産業や災害からの創造的復興もウィークとして発信していきたいと考えています。

また、県内市町にも万博に参加いただくため、「ひょうご EXPO41」という取組をしています。これは万博期間中に市町の日を決めていただき、万博会場または県立美術館で PR していただくというものです。



(EXPO WEEK)

そのほか、兵庫の子どもたち向けにキッズニアとの連携した事業や夢のスピーチコンテスト、起業家体験など「兵庫子ども万博」として子どもたちからの発信を促す事業なども実施しています。

また、公民連携による万博子ども招待プロジェクトとして、学校行事として万博に行く小学校から高校に川崎重工業㈱、(株)神戸製鋼所、シスメックス㈱の3社から寄付をいただいたチケットをお渡しする取組も行っています。

4 ひょうご EXPO 41による魅力発信 【R7事業費：5億円内】

・万博開催期間中、兵庫県内41市町の魅力を集中的に発信する「市町の日」を設定。県内全域の人々が万博を身近に感じ、ふるさとを愛するきっかけとする。
・市町実施イベントを各種媒体、インフルエンサー等を活用して発信し、市町の認知度向上および兵庫への誘客を促進。

①ひょうご EXPO 41（市町の日）概要

実施日	・万博開催中、1市町につき1日実施 ※36市町が日程決定済み ・津島市町で実施の場合は、合計日数内（例）3市町の場合は3日以内
実施内容（例）	万博会場、県内各地で市町や地域団体の情報発信等を集中して実施
万博会場	関西文化・観光PR動画放映、地元出身者によるトークイベント等
市町内	PR動画、特産品PRのための実物展示、動画放映、ポスター掲示等
各種会場（オアシスWEST等）	特産品の魅力を伝えるTVやラジオ、クラウド等
ひょうごEXPO TERMINAL（旧山陽商船会館）	特産品の物販、PR動画、PRイベント等
各地（各市町等）	※各市町内で市町の日イベントが開催 等

プロモーション

・兵庫県WEBサイト（イベントカレンダー）に掲載するとともに、「7①万博推進の一体的プロモーション」の中で各種媒体を活用した広報を実施
・各市町イベント実施日を掲載したポスター・チラシの配布
・インフルエンサー活用、及びひょうごEXPO 41 PR動画によるプロモーション 等

(ひょうご EXPO41)

万博への交通アクセスのことも話題になっていますが、尼崎市にパークアンドライドの駐車場が出来ます。そこまで車で来ていただき、シャトルバスで会場まで行っていただくようになっていきます。

また、そこにお越しいだいた方々に土日の夕方に限定ですが、ひょうご五国の魅力発信ということで、アーティストによるステージや各種イベントが行われる予定です。

今日の会場の皆様が万博会場で一番興味を持たれている世界最大の木造建築として登録された「大屋根リング」ですが、ドーナツ状に会場を囲んでいます。リング上部は幅 30 メートルぐらいで歩くことが出来ます。下の方は日除けだとか休憩場所にお使いいただけます。階段も随所にあります。

しかし、上部はかなり暑くなる可能性が高いため、リングに登るには時間帯とか季節を考慮したほうが良いかもしれません。

海外のパビリオンについては、博覧会協会などのホームページに色々な情報が掲載されています。

たとえば、オーストラリアではユーカリの香りが、UAE では椰子の木のパビリオンだったり、モナコはバラで彩りをつけるとか、多彩なパビリオンが展開される予定です。

なお、3月19日に公式ガイドブックが発売されますので、詳しくはそれを御覧下さい。

これまでお話ししてきましたように、万博会場と県内で様々な取組が実施されますが、県内でも行政だけでなく、色々な団体、企業と連携をしながら盛り上げてまいりたいと思っています。

フィールドパビリオンについても、2030 年の神戸空港の完全国際化に向けて海外の人へのアピールなども積極的に行う予定です。

先日のロサンゼルスでの経験ですが、万博のことを「エキスポ」ではなく、「ワールドフェア」と言っていました。万博期間中に外国の方とお会いするときに「ワールドフェア」という単語を耳にされたら万博のことかなとご記憶いただければと思います。

最後に、万博の成功に向けて、皆さまのご協力をお願いしますとともに、是非万博へ来て、見て、楽しんでいただきたいと思います。

〔お礼 岡 副会長〕



兵庫県万博推進課の村上様、ご講演ありがとうございました。

大阪・関西万博の開幕を間近に控えまして、将来を担う世代に明るい未来を示し、万博が成長発展の道筋を描くことが、今まさに求められていると思います。

本日のお話で、万博が一層現実味を帯びたものと感じましたとともに、是非万博に行ってみたいと思いました。

本日は、どうもありがとうございました。

Ⅲ 令和 7 年度特別会員（行政関係等）の状況

（兵庫県一本庁分）

（敬称略）

まちづくり部 部長	松浦 純
次長	城谷美也子
次長	近都 学
総務課長	村尾 和美
都市政策課長	澤田 純一
都市計画課長	林 倫子
公園緑地課長	首藤 健一
住宅政策課長	山盛 貴重
公営住宅整備課長	柳井 徹
公営住宅管理課長	勝本 勲
建築指導課長	吉田 良
営繕課長	宮下 誠
設備課長	小池 敏之
環境部 部長	福山 雅章

(その他一兵庫県地方機関、関係団体、神戸市)

(敬称略)

職 名	新 任
阪神北県民局宝塚土木事務所まちづくり参事	井口 智貴
東播磨県民局加古川土木事務所まちづくり参事	辻本 浩司
北播磨県民局加東土木事務所まちづくり参事	岡本 憲幸
中播磨県民局姫路土木事務所まちづくり参事	前田 俊文
北播磨県民局加東土木事務所まちづくり参事	岡本 憲幸
但馬県民局豊岡土木事務所まちづくり参事	木戸 政視
丹波県民局 丹波土木事務所まちづくり参事	芦田 渉
淡路県民局 洲本土木事務所まちづくり参事	仁木りつ子
(公財) 兵庫県まちづくり技術センター理事長	上田 浩嗣
(公財) 兵庫県園芸・公園協会 理事長	多田 欣也
(公財) 兵庫県芸術文化協会 理事長	谷口 賢行
神戸市建築住宅局 局長	根岸 芳之
副局長	光平 正弘
建築指導部長	中川 龍
建築指導部部長 (空家空地指導担当)	今井 政仁
建築安全課長	松添 高次
部長 (設備担当)	瀬戸 良典

*詳細は後日お送りする会員名簿をご覧ください。

IV 理事会の開催

令和6年度第4回理事会が開催され、令和7年度事業計画、令和7年度収支予算、令和6年度事業執行状況等の議題について協議されました。

日時：令和7年3月6日（木）
14：00～15：00

場所：神戸三宮東急REIホテル

議題：・令和7年度事業計画
・令和7年度収支予算
・令和6年度事業執行状況
・その他

V お知らせ

◎ 行事予定

1 監事監査

日時：令和7年4月3日（月）
13：00～14：00
場所：兵庫県建築会 事務局
内容：・令和6年度財務関係監査
・その他

2 理事会（令和7年度第1回）

日時：令和7年4月21日（月）
11：00～12：00
場所：神戸三宮東急REIホテル
議題：・令和6年度事業報告
・令和6年度決算報告
・令和7年度役員選任
・その他

3 令和7年度定時総会及び懇親会

日時：令和7年5月8日（木）
総会 17：00～18：00
懇親会 18：00～19：30
場所：神戸三宮東急REIホテル
内容：・令和6年度財務報告案
・令和7年度事業計画
・令和7年度収支予算
・令和7年度役員選任（案）
・その他

4 月例会

日時：令和7年6月4日（木）
12：00～14：00
場所：神戸三宮東急REIホテル
内容：「震災30年」
神戸大学都市安全研究センター
教授 近藤 民代 氏

6 月例会

日時：令和7年7月10日（木）
12：00～14：00
場所：神戸市立博物館
内容：「銅鐸とムラー」
（国宝桜ヶ丘銅鐸をめぐる弥生の営み）
神戸市立博物館

◎編集後記

令和7年度が始まりました。
四月のはじめ二十四節気は「清明」といい
ます。
全てのものがすがすがしく明るい感じにな
ってくると時期とされています。また、この
季節は「山笑」ともいい、ほんのり山々が艶
めく時期になり、古の人はそれを笑うと表現
したそうです。
今年はそのような感じではなく、少し暖か
くなったとはいえ、まだまだ冷え冷えし着て
いく服に悩む日もまだありそうです。

新年度が始まり、定時総会が終われば、今
年の事業が本格的に始まります。会員の皆さ
まが興味を持たれるような事業を計画してい
ますので、ご参加頂きますようお願いしま
す。

事務局：吉本義幸、石井滝実子
電話：078-996-2851
FAX：078-996-2852
Email：archit-k@axel.ocn.ne.jp

安心をカタチに

兵庫県住宅再建 共済制度 フェニックス共済



自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」



今後、もしも！！

南海トラフ地震が発生したら

- ▶ 30年以内の発生確率 最大 80%!
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら

豪雨による災害が発生したら

自然災害で被災した
住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ!**

県内に住宅(戸建て・マンションなど)をお持ちの方に		県内の住宅(借家含む)にお住まいの方に
住宅再建共済 年額 5,000円 で 再建・補修等に 最大600万円 給付! ※半壊(損害割合 20%)以上		家財再建共済 単独加入 年額 1,500円 で 住宅とセット加入の場合 年額 1,000円 で 購入・修復時に 最大 50万円 給付! ※床上浸水・半壊以上
一部損壊特約 年額 500円 で 補修等に 25万円 給付! ※損害割合10%以上20%未満		

※ 住宅の被害認定(損害割合)は、住宅の所在する市町が発行する「リ災証明書」によります。

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-362-9400** (平日9:00~17:00)
FAX: 078-362-4082

E-mail jutakukyosaikikin@pref.hyogo.lg.jp

フェニックス共済 検索 ★加入申込書はダウンロードできます★



「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局(簡易郵便局除く)にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です!